



Junior Drive  
Shiraishi Racing School

# REPORT

報告書

1月6日（月）岡山フォーミュラトレーニング

1月24日（金）岡山フォーミュラトレーニング

1月29日（水）岡山フォーミュラトレーニング

# 1 2025 Jan





# REPORT

1月6日（月） 岡山フォーミュラトレーニング



9℃

Track  
OKAYAMA

Driver  
Hashiramoto/Nishida

## ウェットコンディションでの初走行

柱本翔夢伊(14)と西田光来(17)の2名がこのトレーニングに参加しました。朝から雨が降りレインコンディションの中でのトレーニングとなりました。

1セッション目は西田が走行。初めてフルコースを走ります。コースインした直後に冷えたタイヤと濡れた路面により、いきなりスピンしてしまう場面も見られましたが、その後は順調に周回を重ねていきました。

2セッション目は柱本がドライブ。久しぶりの走行ということで序盤は慎重に走行していましたが、セッション中盤あたりから本来の走りに近くなっていきました。度重なる赤旗により想定よりも短い走行時間となりましたが、いくつか発見があり次の走行に活かせるデータが取れました。

3セッション目は西田が走行します。先ほどよりもペースが上がり、他車と混ぜて走行できるようになりました。雨の初フルコースを考えれば、まずまずの走行となりました。

4セッション目は柱本が走行しました。雨は止み次第に路面の水の量が減っていき、ラップタイムも上がっていきました。コーナーの大外を走るウェット特有のラインどりをしながら、徐々に攻めていきました。無事に走り切りこの日のすべてのプログラムを終えました。



SPORTS KART  
2K  
Rental Kart Land ISK

舞洲スポーツアイランド

Y's  
Parts

GARAGE38  
Luce ed ombra

FTK corporation

LAPS  
PRO e-RACING DRIVERS

INLAY  
STICKER'S  
JOCKOMO

PAINT BY  
O.N.O.inc

River inc.



Motorhome  
LAPS  
PAINT BY  
O.N.O.inc





11℃

Track  
OKAYAMA

Driver  
Y.Onohara/Kitamura

## 1期生のプライドと4期生の成長

1期生の小野原悠(15)と4期生の北村有志(12)の2名がこのトレーニングに参加しました。この日は1日晴れ模様で、ドライコンディションの中トレーニングを実施できました。

1セッション目は小野原が走行します。初めて本格的な冬場のコールドタイヤでコースインしていきましました。しかしアウトラップで冷えた滑りやすいタイヤでスピンし、グラベルに埋まってしまいマシンはストップしてしまいました。マシンがピットに戻され、砂利掃除を終えて気を取り直し再度コースインしていきましました。今度はタイヤに熱を入れてから、ブッシュしていきましました。無事に走り切りオンボードとロガーを見直し、修正点を見つけ次の走行を見据えます。

2セッション目は北村が走行。前回のトレーニングで浮き彫りとなった課題を克服するべく走り出しました。北村の成長は著しく、セッション序盤に自己ベストタイムを大きく更新し、小野原に迫るタイムを記録しました。しかし、まだまだ詰められる余地があり、2度目の走行に修正を狙います。

3セッション目は北村が走行。より良いタイヤへ交換して出ていきましました。しかし冷えたタイヤをなかなか温められずペースを上げることができませんでした。

最後のセッションは小野原が走行。1セッション目と比べて明らかに良くなり、評価できるタイムを記録しました。ただミスが目立つため、今後の課題がしっかり見えたトレーニングとなりました。







Track  
OKAYAMA

Driver  
Mirai Nishida

## マイレージを稼ぐ

西田光来(17)がこのトレーニングに参加しました。前回、西田にとって初めての走行はウェットコンディションでしたが、この日はドライコンディションの中トレーニングを実施できました。

3月末にデビュー戦を控えている西田は、とにかく走行時間を稼ぎフォーミュラマシンとコースに慣れることが重要な目的でした。完全ドライコンディションの中、初のスリックタイヤを装着したマシンでコースインしていきました。

この日の西田のテーマは“自信を持てるようにすること”。そのためには、この1日をアクシデントなく最後まで走り切ることが大切になります。冷えた路面とタイヤで滑りやすいコンディションの中、少しずつ自分のペースでペースを上げていきました。1本目のセッションを無事に終え、講師と走りを見直して2本目の走行に入ります。

2セッション目からは攻める姿勢が見えました。マシンを振り回すことでスライドコントロールを身に付け、自信をつけていきました。何度かコントロールを失い危ない場面も見られましたが、無事に走り切り2セッション目を終了しました。ログーを見直し修正点が見つかり、その課題をクリアにするべく最後のセッションへと入っていきました。目標タイムにはわずかに届かなかったものの、ミスが無ければ十分クリアできていた走りのできていたので、自信の持てる結果で終わることができました。

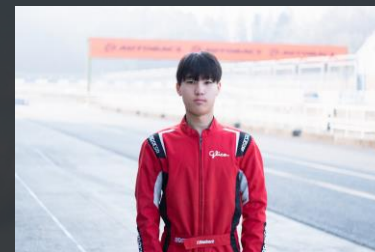




# DRIVERS PERFORMANCE

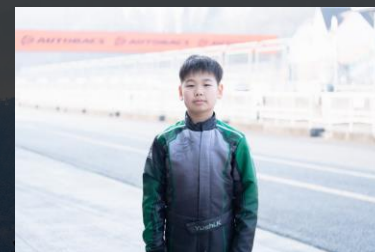
## Yu - ONOHARA (15)

ポテンシャルのピークへ持っていくまでに時間が掛かりすぎているため改善が必要です。後半のラップタイムは悪くはないので、そこさえクリアできれば良いドライバーになることは間違いありません。



## Yushi - KITAMURA (12)

著しい成長を見せる北村。今回もベストタイムを大きく更新できました。しかしシフトミスなど基本的な操作のミスが目立つため、タイムだけではなく基本面を忘れずにしてもらいたいです。



## Kamui - HASHIRAMOTO (14)

久しぶりの走行となった柱本。今季はフォーミュラトレーニングに集中する1年となるため、ここから柱本の上達のスピードが加速していくはずです。今年の後半にはいつでもレースで戦えるレベルを目指します。



## Mirai - NISHIDA (17)

今回のトレーニングで自信をつけた西田。メンバーの中で最もフォーミュラの経験値が少ない中、周囲のペースに惑わされず、いかに自分のペースで慣れていくことができるかが大切です。3月のレースに向けて改善点を見つけクリアにしていくのみです。





## 【トレーニングを終えて】

ジュニアドライバーたちの2025年がスタートしました。

今年は2名がフォーミュラの公式戦にデビューすることになります。

トレーニングを続ける者、復帰する者、羽ばたく者。それぞれが実りある1年にしてもらいたいです。

また実車トレーニングを控えているドライバーもいます。

ジュニアドライバーたちの成長と活躍に楽しみです。

Junior Drive講師 白石勇樹







Junior Drive  
Shiraishi Racing School



Rental Kart Land ISK

舞洲スポーツアイランド



GARAGE38  
Luce ed ombra

FTK corporation



PAINT BY  
O·N·O.inc

III River inc.



Junior Drive  
Shiraishi Racing School